



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月9日
東

上場会社名 美津濃株式会社 上場取引所
コード番号 8022 URL <https://corp.mizuno.com/jp>
代表者(役職名) 代表取締役社長(氏名) 水野 明人
問合せ先責任者(役職名) 執行役員経理財務担当(氏名) 村上 喜弘 (TEL) 06-6614-8465
四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 2023年12月1日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	114,506	15.4	9,294	14.2	10,552	23.5	7,782	21.0
2023年3月期第2四半期	99,204	16.6	8,140	46.1	8,545	45.9	6,429	50.1

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 13,209百万円(13.4%) 2023年3月期第2四半期 11,650百万円(117.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	304.38	—
2023年3月期第2四半期	251.55	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	197,030	136,203	68.8
2023年3月期	197,523	124,275	62.6

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 135,640百万円 2023年3月期 123,736百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	30.00	—	40.00	70.00
2024年3月期	—	35.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	225,000	6.1	15,000	15.9	15,000	6.8	11,000	11.0	430.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年3月期2Q	26,578,243株	2023年3月期	26,578,243株
2024年3月期2Q	1,005,671株	2023年3月期	1,014,726株
2024年3月期2Q	25,567,305株	2023年3月期2Q	25,558,591株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が感染症法上「5類」に移行したことに伴う経済・社会活動の正常化、賃上等による雇用・所得環境の改善、日経平均株価の高水準での推移など、緩やかな回復傾向が続きました。一方、金融資本市場の変動や不安定な世界情勢、それに伴う物価上昇が及ぼす企業収益や個人消費への影響が懸念されています。海外経済も回復の動きが持続しましたが、世界的に見られる金融引き締め動きに加え、長期化するウクライナ情勢やイスラエル・ハマス紛争による中東情勢の緊迫化といった地政学リスクへの懸念から、景気減速への警戒感が高まっています。

このような状況の中、当社グループは、国内においては幅広い商品群で販売が好調に推移、海外においても、コロナ禍以降の市場拡大のピークは過ぎたものの、ゴルフ品が引き続き増収を維持したことに加え、フットボールやインドアスポーツ等の競技スポーツ品の販売が伸長しました。

これらの結果、当社グループの経営成績は、売上高は153億2百万円増収（前年同期比15.4%増）の1,145億6百万円、営業利益は11億5千4百万円増益（前年同期比14.2%増）の92億9千4百万円、経常利益は20億7百万円増益（前年同期比23.5%増）の105億5千2百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は13億5千2百万円増益（前年同期比21.0%増）の77億8千2百万円と、いずれも第2四半期連結累計期間として過去最高の結果となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 日本

日本は、野球やフットボール、バレーボールなど競技スポーツ品の販売が好調に推移したことに加え、非スポーツ事業であるワークビジネス事業も好調に推移しました。

この結果、売上高は60億9千3百万円増収（前年同期比9.8%増）の681億6千5百万円、営業利益は18億4千万円増益（前年同期比48.9%増）の56億3百万円となりました。

② 欧州

欧州は、バレーボールやハンドボール等のインドアスポーツ品や事業拡大に注力しているフットボール品の販売が好調に推移しました。一方、流通在庫の増加や、為替変動による仕入コストの上昇といった利益下押し要因にも直面しました。

この結果、売上高は第2四半期連結累計期間として過去最高となる19億1百万円増収（前年同期比16.9%増）の131億4千1百万円となったものの、営業利益は8億3千5百万円減益（前年同期比76.2%減）の2億6千万円となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間における欧州各通貨の換算レートは以下のとおりであります。

英ポンド：177.07円（前年同期 162.47円）、ユーロ（欧州支店）：153.51円（前年同期 138.82円）、
ユーロ（子会社）：147.00円（前年同期 134.52円）、ノルウェークローネ：13.02円（前年同期 13.48円）

③ 米州

米州は、金融引き締めに伴う金利の上昇やインフレの進行といった懸念材料が見られるものの、引き続きゴルフ品の販売が堅調に推移したことに加え、野球やバレーボールなどの競技スポーツ品も販売を伸ばしました。

この結果、売上高は34億5千1百万円増収（前年同期比22.5%増）の188億1千7百万円、営業利益は1億1千万円増益（前年同期比5.9%増）の19億7千3百万円と、いずれも第2四半期連結累計期間として過去最高となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間における米州各通貨の換算レートは以下のとおりであります。

米ドル：135.99円（前年同期 123.17円）、カナダドル：100.73円（前年同期 96.64円）

④ アジア・オセアニア

アジア・オセアニアは、引き続きゴルフ品が堅調に推移するとともに、事業拡大に注力しているフットボール品の販売が韓国や東南アジア地域で伸長しました。また、ランニングシューズが売上を伸ばしたことに加え、バドミントン等のラケットスポーツの成長も寄与し、業績が拡大しました。

この結果、売上高は38億5千6百万円増収（前年同期比36.6%増）の143億8千3百万円、営業利益は3億7千6百万円増益（前年同期比32.9%増）の15億2千万円と、いずれも第2四半期連結累計期間として過去最高となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間におけるアジア・オセアニア各通貨の換算レートは以下のとおりであります。

台湾ドル：4.44円（前年同期 4.30円）、香港ドル：17.36円（前年同期 15.74円）、
中国元：19.48円（前年同期 18.98円）、豪ドル：91.28円（前年同期 88.08円）、
韓国ウォン（100ウォンあたり）：10.48円（前年同期 10.00円）、
米ドル（シンガポール）：135.99円（前年同期 123.17円）

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ4億9千3百万円減少し、1,970億3千万円となりました。デリバティブ債権などのその他流動資産が26億9千7百万円増加した一方、売掛金が19億6千7百万円、商品及び製品が14億6千8百万円、それぞれ減少したことが主な要因です。

負債は、前連結会計年度末に比べ124億2千万円減少し、608億2千6百万円となりました。支払手形及び買掛金が56億8千8百万円、短期借入金が41億7千万円、1年内返済予定の長期借入金が20億円、長期借入金が6億5千2百万円、それぞれ減少したことが主な要因です。

純資産は、前連結会計年度末に比べ119億2千7百万円増加し、1,362億3百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の62.6%から68.8%へと6.2ポイント増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月12日公表の通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,845	24,036
受取手形	4,667	4,164
売掛金	43,359	41,391
商品及び製品	48,095	46,627
仕掛品	542	808
原材料及び貯蔵品	6,751	7,016
その他	5,994	8,692
貸倒引当金	△526	△623
流動資産合計	132,730	132,113
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	18,444	18,090
土地	14,816	14,383
その他（純額）	5,373	5,400
有形固定資産合計	38,634	37,874
無形固定資産		
のれん	1,035	1,027
その他	5,890	5,711
無形固定資産合計	6,925	6,739
投資その他の資産		
投資有価証券	7,219	8,020
繰延税金資産	1,855	1,739
退職給付に係る資産	8,087	8,393
その他	2,685	2,777
貸倒引当金	△615	△627
投資その他の資産合計	19,233	20,302
固定資産合計	64,792	64,917
資産合計	197,523	197,030

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,561	16,872
短期借入金	9,106	4,935
1年内返済予定の長期借入金	2,328	328
未払金及び未払費用	12,927	11,723
未払法人税等	1,457	3,126
その他	4,865	3,776
流動負債合計	53,246	40,764
固定負債		
長期借入金	12,402	11,750
繰延税金負債	1,473	2,258
再評価に係る繰延税金負債	1,807	1,807
退職給付に係る負債	223	303
資産除去債務	268	316
その他	3,826	3,626
固定負債合計	20,001	20,062
負債合計	73,247	60,826
純資産の部		
株主資本		
資本金	26,137	26,137
資本剰余金	31,833	31,854
利益剰余金	59,582	66,127
自己株式	△1,871	△1,857
株主資本合計	115,681	122,262
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,336	2,903
繰延ヘッジ損益	△282	1,160
土地再評価差額金	△1,081	△773
為替換算調整勘定	5,594	8,692
退職給付に係る調整累計額	1,488	1,395
その他の包括利益累計額合計	8,055	13,378
非支配株主持分	539	563
純資産合計	124,275	136,203
負債純資産合計	197,523	197,030

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	99,204	114,506
売上原価	58,946	69,100
売上総利益	40,258	45,406
販売費及び一般管理費	32,118	36,112
営業利益	8,140	9,294
営業外収益		
受取利息	29	95
受取配当金	143	149
為替差益	83	1,096
その他	233	184
営業外収益合計	489	1,525
営業外費用		
支払利息	14	221
支払手数料	29	9
その他	41	36
営業外費用合計	84	267
経常利益	8,545	10,552
特別利益		
固定資産売却益	12	617
投資有価証券売却益	19	53
特別利益合計	32	671
特別損失		
固定資産除却損	23	37
投資有価証券売却損	-	0
特別損失合計	23	37
税金等調整前四半期純利益	8,553	11,187
法人税等	2,085	3,345
四半期純利益	6,468	7,841
非支配株主に帰属する四半期純利益	39	59
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,429	7,782

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	6,468	7,841
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	137	566
繰延ヘッジ損益	680	1,443
土地再評価差額金	-	307
為替換算調整勘定	4,428	3,142
退職給付に係る調整額	△63	△92
その他の包括利益合計	5,182	5,367
四半期包括利益	11,650	13,209
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,558	13,105
非支配株主に係る四半期包括利益	92	104

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				
	日本	欧州	米州	アジア・オセアニア	計
売上高					
外部顧客に対する売上高	62,071	11,239	15,366	10,527	99,204
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,609	—	10	1,615	4,235
計	64,681	11,239	15,376	12,142	103,439
セグメント利益	3,762	1,095	1,863	1,143	7,865

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	7,865
セグメント間取引消去及びその他の調整額	275
四半期連結損益計算書の営業利益	8,140

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				
	日本	欧州	米州	アジア・オセアニア	計
売上高					
外部顧客に対する売上高	68,165	13,141	18,817	14,383	114,506
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,191	—	6	1,920	5,118
計	71,356	13,141	18,823	16,304	119,625
セグメント利益	5,603	260	1,973	1,520	9,357

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	9,357
セグメント間取引消去及びその他の調整額	△62
四半期連結損益計算書の営業利益	9,294